

第2期まち・ひと・しごと創生審議会からの意見について

対象		令和5年度審議会からの意見	意見に対する回答	担当課
重要業績評価指標 (KPI)	●子育て支援策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標に「12歳以下の転入数」と「出生数」を設定していただきたい。 ・「12歳以下の転入数」が増えている状況にあるため、移住後、そのまま住み続けていただき、第2子第3子を産んでいただくことを視野に入れるべきである。そのためには目標値に「出生数」を設け、活動としては保育園の入所条件の緩和などを検討してはいかがか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・（政策推進課）成果指標への設定は、第3期総合戦略の策定時に、担当課と協議したうえで追加を検討させていただく ・（子育て支援課）12歳以下の転入による増加数を目標値に設定。出生数の設定・保育所の入所条件の緩和については検討させていただく 	政策推進課 子育て支援課
重要業績評価指標 (KPI)	●南アルプスユネスコエコパーク事業についての啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ目標値には届かない ・ユネスコエコパークの認定から10年が経過しようとしているのに市民の認知度が30%と伸び悩んでいる。またユネスコエコパークの推進は、市民が知って初めて取り組めるものと考えため、目標値が45%というのは低すぎるのではないか？ ・まちづくりの観点においては、ユネスコエコパークの理念を理解することが非常に重要。また、多くの方が移行地域に暮らしている。ユネスコエコパークをどのように理解して、どのように移行地域の産業（振興）を進めていくのか考えることが重要だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（観光推進課）引続き広報やイベント等で周知活動を継続していきます。また、小学生を対象とした学習支援事業を継続的に行うことで、若い世代からユネスコエコパークに関心を持ち理解してもらえるよう努めていきます。 目標値については、第3次総合計画策定時に再度検討していきます。 	観光推進課
重要業績評価指標 (KPI)	●生物多様性の保護・保全活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・自然との共生とともに、歴史文化を推進するべきである。 ・日頃より文化財課では、市内小中学校で普及啓発活動を行っている。 ・地域文化のプロモーションが魅力となって、移住定住、子育て支援、雇用創出といった施策にもつながっていく。 ・施策としてもっとクローズアップすべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（政策推進課）第3期総合戦略の策定時に、追加を検討させていただく 	政策推進課
重要業績評価指標 (KPI)		<ul style="list-style-type: none"> ・人口が社会増しているということで、市役所の皆様の努力の成果である。 ・次の一手としては、人口の定着に向けた取り組みとして「教育」に力を入れるべきである。 ・教育水準が上がることは、同水準の家庭が南アルプス市に流れてきて定着することにつながる。長く暮らせるまちとして次のプランとしてご検討いただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・（政策推進課）第3期総合戦略の策定時に、追加を検討させていただく 	政策推進課